

## 新年のご挨拶

東京電力パワーグリッド株式会社  
小田原支社長 川口 龍一

はじめに、1月1日に発生しました令和6年能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。2024年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

平素より、登録調査機関による調査業務や引込線関係工事、住宅電気工事センターの運営等、地域のお客さまに対する電気保安の確保と電気工事業界の発展にご尽力くださり、深く感謝申し上げます。

昨今の動静としては、世界的な異常気象に伴う自然災害が激甚化しており、社会全体には脱炭素に向けた機運がより一層高まっています。我々の携わる電気事業に対しては、一層のレジリエンス強化とカーボンニュートラル社会への価値提供が求められています。地域のお客さま、行政や警察などの皆さまを通じて、私たちの担える役割に対して大きな期待を日々実感しております。

幸いにコロナ禍がようやく明けつつあり、各地域への観光客もかなり戻ってきていると聞いております。同じ電気事業に携わるものあるいは同じ地域社会の一員として、社会の皆さま方の期待に応えられるよう、より一層、力を合わせて取り組んでまいりたいと存じます。

貴組合の益々のご発展と、組合員の皆さまのご活躍、ご健勝を心より祈念申し上げるとともに、変わらぬご支援を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

本年もどうぞ宜しく願い申し上げます。